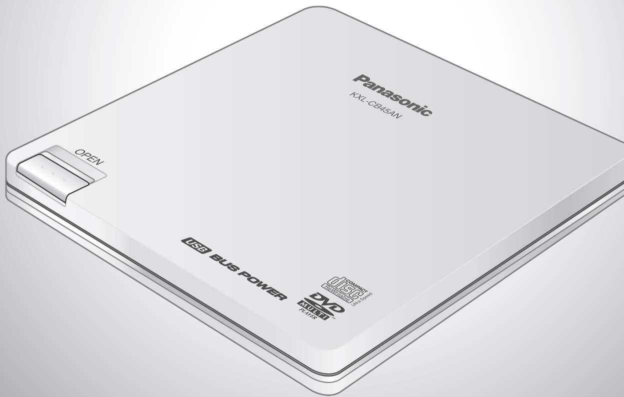
Panasonic

ポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ

取扱説明書

品番 **KXL-CB45AN**

DVD-ROM & CD-R/RW



保証書別添付

このたびは、パナソニックポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
  お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(6 ～ 9 ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

お使いいただく前に

本機をパソコンで正しくご使用いただくためには、以下の確認・操作を行う必要があります。

正しくお使いいただくために（本書）	本機を正しくお使いいただくための説明 はじめによくお読みください
	●ご使用 OS の確認 ●パソコンと本機を接続する ●パソコンに UDF リーダーをインストールする ●セットアップを確認する

（CD-ROM、DVD-ROM ドライブとしてご使用いただけます）



DVD ビデオ再生ソフト	● PowerDVD をインストールする （使用方法についてはクイックガイドをよくお読みください。）

（DVD ビデオをご覧いただけます）



記録（書き込み）ソフト	●B's Recorder GOLD をインストールする （使用方法についてはクイックガイドをよくお読みください。）

（CD-R/CD-RW に記録ができます）

（付属アプリケーションのバージョンなどは省略しています。また各アプリケーションで作成したディスクは、これらのディスクに対応したすべての機器での再生を保証するものではありません。）

本機の特長

■ 携帯性に優れた薄型コンパクトデザイン

135（幅）× 135.6（奥行き）× 14.8（高さ） mm の薄型＆コンパクト設計

■ AC アダプター /USB バスパワーで、記録・再生 最大 24 倍速対応 *1

AC アダプターと USB バスパワーの 2 電源対応（専用 USB ケーブルを付属）
USB バスパワーでも CD-R/RW に最大 24 倍速で記録・再生

■ DVD-RAM/R/RW、+R/R DL/RW、CD-R/RW 8 種類の再生、CD-R/RW の記録に対応 *2

■ DVD ビデオ再生ソフト（CPRM 対応版）、記録（書き込み）ソフトを付属 *3

映像再生用として PowerDVD を、データ記録用として B's Recorder GOLD を付属

＊1 パソコン本体の USB バス電源供給性能により、USB バスパワーでの動作ができない場合があります。
PCI ボード・PCMCIA カードをご使用の場合は、AC アダプターでご使用ください。
他の USB 機器と併用される場合は AC アダプターでご使用ください。

＊2 DVD-RAM のカートリッジタイプディスクは、ディスクを取り出してご使用ください。
カートリッジから取り出せない TYPE1 ディスクは、ご使用できません。
両面ディスクは同時に両面の再生はできません。

＊3 CPRM で著作権保護された映像を再生するためには、最初にインターネット接続での認証が必要です。

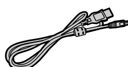
Windows 2000 の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。（以下 Windows 2000）
Windows XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system です。（以下 Windows XP）
Windows Vista の正式名称は、Microsoft® Windows Vista™ Home Basic operating system、Microsoft® Windows Vista™ Home Premium operating system、Microsoft® Windows Vista™ Business operating system、Microsoft® Windows Vista™ Ultimate operating system です。（以下 Windows Vista）

付属品のご確認

ご使用いただくまえに、次のものがそろっているか確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

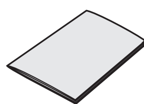
付属品

□ **専用 USB ケーブル**
（中国製）
（品番：K1HA059D0005）

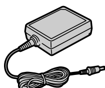


□ **取扱説明書**

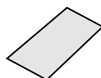




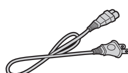
□ **AC アダプター**
（中国製）
（品番：KX-WZ712）



□ **保証書**



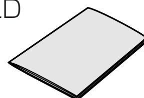
□ **電源コード**
（中国製）
（品番：K2CA29A00017）



□ **クイックガイド**

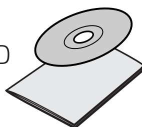


- B's Recorder GOLD
- PowerDVD



□ **CD-ROM**

- B's Recorder GOLD
- PowerDVD
- UDF リーダー
- 本機および各社電子マニュアル（本書）





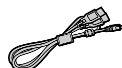
□ **ケース（クイックガイド）**
※ケースにシリアル番号があります



- 付属品を開封前に、必ず「エンドユーザーライセンス契約書」（68 ～ 69 ページ）をお読みください。
- イラストは現物と一部異なる場合があります。
- 付属品の内容は予告なく変更される場合があります。

別売品

● **コンバインケーブル**（中国製　品番：KXL-P301AN）★
※ 動作検証状況は
http://panasonic.jp/p3/pro/kxlcb45an.html をご確認ください。



付属品・別売品は販売店でお買い求めいただけます。販売店へ上記品番でご注文ください（付属品はサービスルート扱いとなります）。
★印は松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

Pana Sense　http://www.sense.panasonic.co.jp/

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

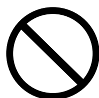
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

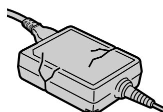


警告

電源コード・ACアダプターについて

電源コード・電源プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない





（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、布などをかぶせたりしない）

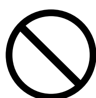
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

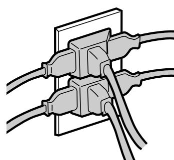
● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

電源コード・AC アダプターについて

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

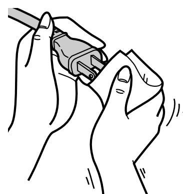




たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



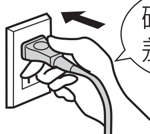


プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
  長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



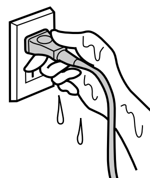


差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない





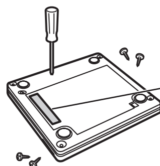
感電の原因になります。

⚠ 警告

ご使用について

絶対に本機を分解したり、修理・改造しない


分解禁止



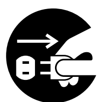
本機は、クラス 1 レーザ製品です。
レーザ光線による視力障害の原因になることがあります。

● 内部の点検や修理などは、販売店にご依頼ください。

もし異常が起こったら

異常が発生した場合は、電源プラグを抜く

- 煙が出ている、異臭・異音がする
- 異常に熱い
- 本体が破損した
- 本体内に異物が入った


電源プラグを抜く

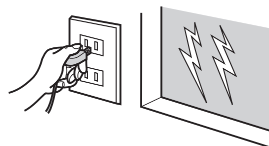
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

雷について

雷が鳴りだしたら、電源プラグ、AC アダプターや本機の金属部に触れない


接触禁止

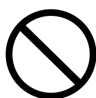


感電の原因になります。

⚠ 警告

ご使用について

電源プラグを接続したまま移動しない

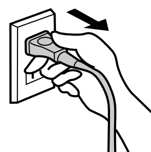

禁　止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

● 電源コードが傷ついた場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

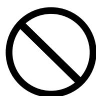
電源コードはプラグ部分を持って抜く





電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

長時間直接触れて使用しない


禁　止

AC アダプターの温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけど※ の原因になることがあります。

※ 低温やけどについて
体温より少し高い温度のものでも、皮膚の同じ個所に、長時間、直接触れていると、低温やけどを起こすおそれがあります。

ディスクの回転中に本機を移動・振動させない


禁　止

ディスクが外れて、ディスクを傷つける原因になります。

ひび割れや補修したディスクは使用しない


禁　止

ディスクが割れてけがの原因になります。

使用場所について

■夏季の閉め切った自動車内や長時間直射日光の当たるところ、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください
変形・変色または故障の原因になることがあります。

ご使用について

■専用 USB ケーブルおよびコンバインケーブル以外は使用しないでください
本機やパソコンの故障の原因になることがあります。

■水や湿気、湯気、ほこり、油煙の多い場所(調理台や加湿器のそばなど)で使用しないでください
故障の原因になることがあります。

■本機やディスクを結露した状態で使用しないでください
寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になることがあります。

- ディスクを取り出し約 1 時間放置したのち、ご使用ください。

■本機に磁石など磁気をもつものを近づけないでください
磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。

■本機内部に金属物を入れないでください
故障の原因になります。

■レンズに触れないでください
音とびしたり、データが正常に記録・再生できなくなります。

■隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは

- **2 m 以上離してください**
- **同一コンセントでご使用の場合は、コンセントを別にしてください**

AC アダプターについて

■ AC アダプターをご利用の際は、付属の KX-WZ712 をご使用ください
他の AC アダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
長時間ご使用される場合は、AC アダプターでの使用をお勧めします。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

高調波電流規格　JIS C 6100-3-2 適合品

コピーコントロール CD について

■本機は、CD 規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準じていない「コピーコントロール CD」などについては、動作や音質の保証は致しかねます。

■ CD 規格に準じた CD の再生や読み出しに支障がなく、上記のような特殊ディスクで支障が出る場合は、ディスクやパッケージ、印刷物などをよくお確かめのうえ、ディスクの発売元へお問い合わせください。

記録（書き込み）について

■本製品の使用や故障により生じたデータの損失ならびに直接的、間接的な損害につきましては、当社は保証をいたしません。あらかじめご了承ください。

■重要なデータに関しては、万一に備えて元データと照合（ファイルコンペア等）を追加した状態で記録やバックアップ（複製）を行ってください。

著作権について

■本機を利用して音楽用 CD 等の各種ディスク、インターネット上の画像や情報等著作権の対象となっている著作物を、複製または編集することについては、著作権法上、個人または家庭内など限られた範囲内での使用（以下「私的使用」と言います）のみ許容されます。

■利用者が著作権をお持ちでない著作物を権利者に無断で複製、編集することは著作権法で禁じられています。また、著作物によっては、その使用許諾条件で複製が制限されたり、禁じられている場合がありますので、「私的使用」を目的とする場合でも使用許諾条件の内容に従ってください。

CPRM での著作権保護について

■ CPRM で著作権保護された映像（一部デジタル放送などで一世代だけ録画が許された映像）を記録した DVD ディスク（DVD-RAM/DVD-R/DVD-RW）の再生には、それぞれの CPRM に対応した DVD プレーヤーや DVD ビデオレコーダーまたは、それぞれの CPRM に対応したドライブと再生ソフト、PC 環境が必要です。

本書の表記について

■ 特にことわり書きのない場合、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000を総称して「Windows」と表記し、Windows XP の操作表現で記載します。

■ アプリケーション名の表記は、特にことわり書きのない場合、バージョン（下記 ＊ 表記）などは下記のように省略しています。

- PowerDVD ＊を総称して「PowerDVD」と表記しています。
- B's Recorder GOLD ＊ BASIC/Security を総称して「B's Recorder GOLD」と表記しています。

■ 特にことわり書きのない場合、専用 USB ケーブル、コンバインケーブルを総称して「USB ケーブル」と表記しています。

■ 特にことわり書きのない場合、データの「書き込み」や「記録」については、「記録」と表記し、「読み込み」、「読み出し」や「再生」については、「再生」と表記しています。

■ アプリケーションソフトのユーザーインターフェースやダイアログボックスに表示されているアイコン名、ボタン名、タブ名、タグ名などは、[xxx] で表記しています。（例：[再生]）

■ アイコン、ボタン、フォルダなどにポインタを合わせ、マウスの左ボタンを押して離す操作を「クリック」、クリックを素早く 2 回行うことを「ダブルクリック」と表記しています。

■ マウスの右ボタンを押して離す操作を「右クリック」と表記しています。

■ アイコン、フォルダなどにポインタを合わせ、マウスのボタンを押したまま移動し、目的の位置で離す操作を、「ドラッグ＆ドロップ」と表記しています。

■ アイコン、フォルダなどにポインタを合わせ、マウスのボタンを押したまま移動する操作を、「ドラッグ」と表記しています。

■ ダイアログボックスなどのチェックボックス、オプションボタン（ラジオボタン）にポインタを合わせてクリックし、チェックされた状態にすることを「チェックする」または、「チェックを付ける」と表記しています。

■ ダイアログボックスなどのチェックボックス、オプションボタン（ラジオボタン）にポインタを合わせてクリックし、チェックされていない状態にすることを「クリアする」または、「チェックを外す」と表記しています。

■ 守っていただきたい内容、気をつけていただきたい内容などは、「お願い」、「お知らせ」として表記しています。

使用できるディスクについて

本機では、次のディスクが使用できます。

再生対応ディスクとマーク		記録・再生対応ディスクとマーク
DVD-Video*1	Video CD*3	CD-R
DVD-RAM*2	CD-EXTRA	
DVD-R	CD-DA（音楽 CD）	CD-RW
DVD-RW	CD TEXT*3	
DVD-ROM	Photo CD*4	
+R/R DL	CD-ROM	
+RW	CD-ROM XA	

ディスクの状態（記録品質、傷、汚れ、変形、コピープロテクションなど）によっては正常に再生できない場合があります。

*1 再生可能な DVD-Video は、再生可能地域コード（リージョンコード）②（2 を含むもの）または ALL の表示があるものです。他の地域コードのものは、リージョンコードの設定変更が必要です。設定変更は 4 回までです。4 回目以降の変更はできません。（☞ 41 ページ）

*2 DVD-RAM ディスクの再生は、カートリッジから取り出し可能なメディアまたはカートリッジがないメディアで、UDF フォーマットのものに限ります。（☞ 14 ページ）

*3 付属アプリケーションを使用することにより、再生が可能です。

*4 使用時には市販の専用ソフトが別途必要です。

DVD ビデオレコーダーで録画したディスクに関するお知らせ

- DVD ビデオレコーダーで録画された DVD-RAM ディスクの再生には UDF2.0 形式に対応した UDF リーダーが必要です。
  Windows 2000 では付属の UDF リーダーをインストールしてください。
  （Windows Vista/Windows XP ではインストールは不要です。）
- DVD ビデオレコーダーで録画された DVD-R/RW の再生には、録画に使用した DVD ビデオレコーダーでファイナライズする必要があります。

ディスクの取り扱いについて

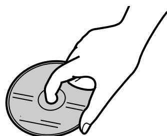
ディスクは、正しく取り扱いをしないとデータの記録や再生が正常に行われず、データが損なわれたり、ドライブが故障する、などの障害が発生する場合があります。本書および、ご使用のディスクの取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。

ディスクの取り扱い

■ディスクを長時間直射日光の当たる場所や高温の場所、湿度の高い場所に放置しないでください

ディスクが変形し、データが正常に記録・再生できなくなります。

■ディスクの信号記録面に触れないでください



ディスクが汚れると、データが正常に記録・再生できなくなります。

■乾いた布などでディスク表面を強くこすらないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に記録・再生できなくなります。

■ディスクの指定の場所以外に文字を書いたり、ラベルを貼らないでください



ディスクが傷つくと、データが正常に記録・再生できなくなります。

- 文字などを書く場合は、フェルトペンなどペン先の軟らかいものをご使用ください。

■ディスクを薬品や洗剤で拭かないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に記録・再生できなくなります。

■ディスクを投げたり、曲げたりしないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に記録・再生できなくなります。

DVD-RAM ディスクについて

DVD-RAM ディスクは、「記録できる DVD」として、パソコンデータの大容量記録再生を目的に開発されたリムーバブルディスクです。

DVD-RAM ディスクには、以下のタイプがあります。

- **TYPE1**…カートリッジからのディスクの取り出しはできません。
- **TYPE2**…片面のディスクで、カートリッジからのディスクの取り出しができます。
- **TYPE4**…両面のディスクで、カートリッジからのディスクの取り出しができます。
- **カートリッジなし**

本機でご使用いただける DVD-RAM ディスクは、カートリッジなしのタイプです。TYPE2 または TYPE4 の DVD-RAM ディスクは、カートリッジからディスクを取り出してご使用ください。本機では再生のみ対応しています。

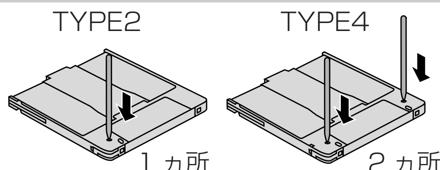
TYPE2、TYPE4 の DVD-RAM ディスクについて

ディスクを取り出すには

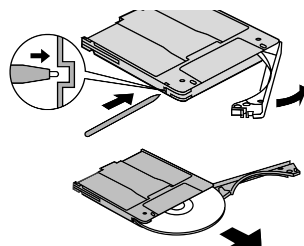
カートリッジからのディスクの取り出しは、以下の手順で行います。

〔イラストは松下電器産業(株)製 12 cm DVD-RAM ディスクで説明しています。
他社のディスクをご使用の場合は、ディスクの取扱説明書をご覧ください。〕

カートリッジからディスクを取り出すときは



1 **カートリッジのロックピンを、ボールペンなどの先のとがったもので押し、確実に折って、取り除く**



2 **カートリッジ左手前側面にある開閉用のへこみを、細いもので押さえ、開閉ふたを開ける**

3 **表面を汚したり、傷つけたりしないよう、ディスクを水平に取り出す**

ディスクを収納するときは

- TYPE2 では、カートリッジのデザイン面とディスクのレーベル面を同じ向きにしてディスクをカートリッジに挿入し、開閉ふたを閉じる位置まで戻します。
- TYPE4 では、カートリッジの A 面とディスクの A 面を同じ向きにしてディスクをカートリッジに挿入し、開閉ふたを閉じる位置まで戻します。
- 開閉ふたを閉じた後にライトプロテクトの設定を確認してください。

取り扱い上のお願い

ディスクの取り扱い(☞ 14 ページ)と下記内容にお気をつけください。

- 開閉ふたを開くときに無理な力を加えて破損させないでください。
  ディスクを取り出したあとのカートリッジには DVD-RAM 以外のディスクを入れて使用しないでください。
- ディスクが汚れた場合は、別売の専用クリーナー※でクリーニングしてください。ベンジン、シンナーや静電防止剤入りクリーナーなどは使用しないでください。
- 取り出したディスクは必ず元のカートリッジに戻して保管してください。

※ ディスククリーナーは LF-K200DCJ1 をご使用ください。

各部のなまえとはたらき

前面／天面

インジケーター

緑色点灯	本機の電源が入っているとき
オレンジ色点灯	パソコンと通信（記録・再生）しているとき

＊ SmoothLink 機能時は、一時的に緑色点灯に変化します。

ディスクカバー（☞ 22 ページ）

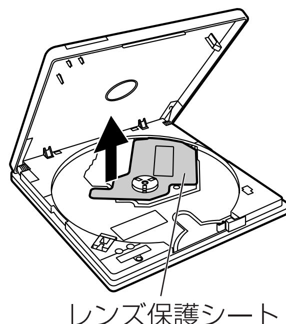
ディスクカバー開閉時に、動作電源（AC 電源 / USB バスパワー）を自動的に判別し切り替えます（AC 電源が優先されます）。

オープンボタン [OPEN]（☞ 22 ページ）

メディアに記録（書き込み）中はロックされます。

お願い

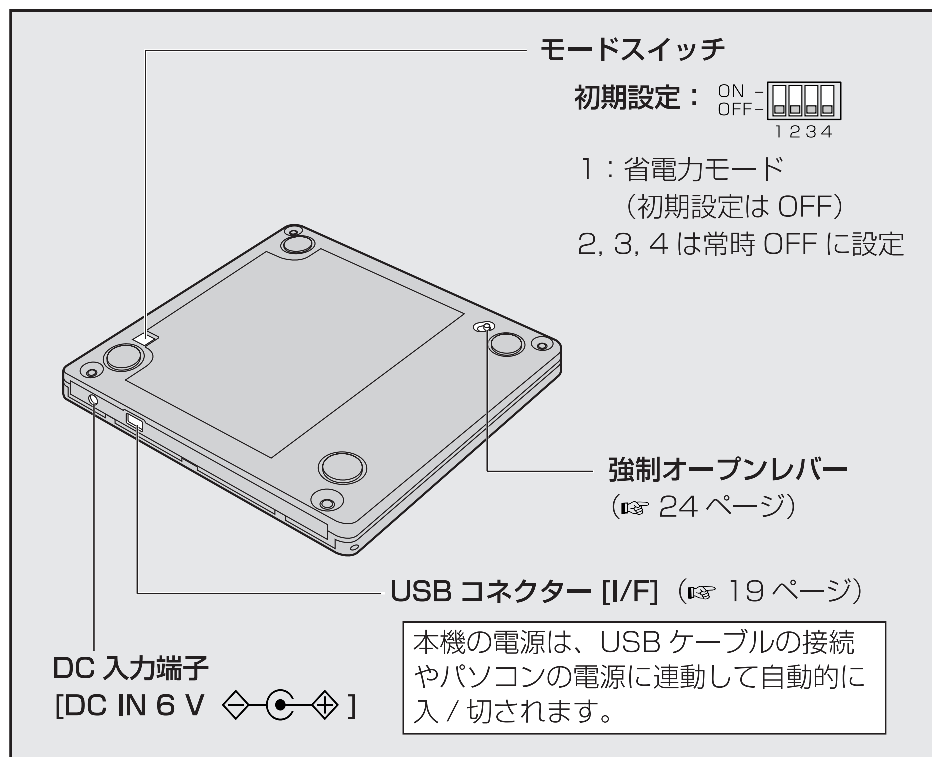
- ご使用いただく前に、必ず本機のレンズ保護シートを取り外してください。
- ディスクカバーを開くには、24 ページをご参照ください。



お知らせ

- オープンボタンを押したり、記録が終了した場合などに、ディスクカバーのロックが解除されます。そのまま続けてご使用いただく場合は、ディスクカバーを完全に開けた後でディスクカバーを閉じてください（☞ 22 ページ）。

裏面／背面



省電力モードスイッチの設定について

省電力モードは、USB バスパワー動作時のみ機能します。データ転送速度を制限することで、消費電力やディスク回転時の回転音を低減できます。
設定変更は、パソコンから取り外しボールペンの先などで、設定を切り替えてください。

スイッチ	設 定	内 容
1	OFF	● 出荷時の設定で、USB バスパワーの標準モードで動作します。 （記録･再生は AC 電源と同じ速度で動作します。☞ 67 ページ）
	ON	● USB バスパワーの省電力モードで本機を動作させます。 （記録･再生ともデータ転送速度は制限されます。☞ 67 ページ）

システムの必要条件

対応 パソコン*[1]	USB ポートを搭載した DOS/V パソコン
対応 OS*[2]	●Windows Vista Home Basic / Home Premium / Business / Ultimate (日本語) ●Windows XP Professional / Home Edition (日本語) ●Windows 2000 Professional (日本語)

■映像系アプリケーション(ビデオ再生ソフト)使用時

CPU	Pentium® Ⅲ 800 MHz 以上
メモリー	128 MB 以上(512 MB 以上を推奨)
ハードディスク空き容量*[3]	60 MB 以上(インストール時)
グラフィック環境・その他	DirectX 対応(DirectX 9.0b 以降が必要) Windows Media Player 対応(Ver.10 以降が必要) 最初の CPRM 映像再生時にインターネットの接続環境が必要

■データ系アプリケーション(記録〔書き込み〕ソフト)使用時

CPU	Pentium® Ⅲ以降(Pentium® Ⅲ 800 MHz 以上を推奨)
メモリー	128 MB 以上(512 MB 以上を推奨)
ハードディスク空き容量*[3]	100 MB 以上(インストール時) (記録時は 800 MB 以上を推奨)
グラフィック環境	800 × 600 ドット以上、24 ビット色以上、 DirectX 対応(DirectX 9.0 以降)

*[1] USB2.0 でお使いいただくには、パソコンが USB2.0 に対応している必要があります。パソコンが USB2.0 に対応していない場合、本機は USB1.1 接続ドライブとして動作します。
(USB1.1 接続ではデータ転送速度の制限により、記録・再生に障害が出る場合があります。)

*[2] サーバー用や 64 ビット OS を除く日本語版に対応。パソコンは各 OS での動作環境が必要です。

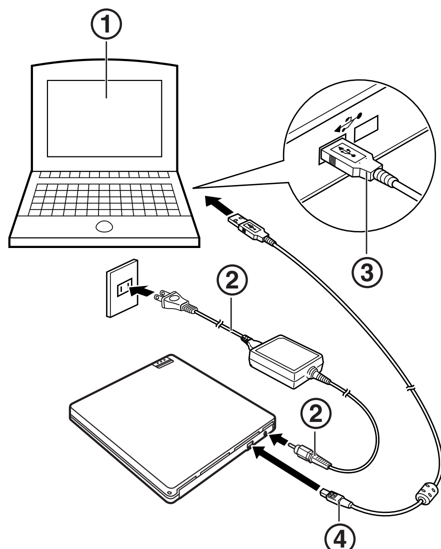
*[3] 安定した記録を行うには、連続した領域を確保してください。

準備

パソコンに接続する

AC 電源で使用する

本機は AC アダプターと USB バスパワーの 2 電源に対応しています。
長時間使用される場合は、AC アダプターでのご使用をお勧めします。
接続は確実に行ってください。



① パソコンを起動する

② AC アダプターに電源コードを接続し、本機に接続する

③ 専用 USB ケーブルのプラグ（大きい方）をパソコンの USB コネクターに差し込む

④ 専用 USB ケーブルのプラグ（小さい方）を、本機の USB コネクターに差し込む

本機の電源が自動的に入り、インジケーターが緑色に点灯します。

お願い

- 専用 USB ケーブル以外は使用しないでください。
  （本機やパソコン本体を損傷する恐れがあります。）
- 長時間使用しないときは、節電のため電源コードを電源コンセントから抜いておいてください。〔AC アダプターを接続した状態でも、約 1 W の電力を消費しています。（AC 100 V 時）〕
- 本機は、パソコンの USB コネクターに直接接続してください。
  USB ハブ経由での接続は動作保証いたしかねます。

お知らせ

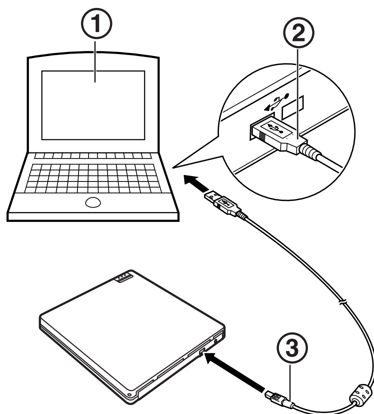
- 本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入／切されます。
  パソコンによっては連動しない場合があります。
- USB ケーブルを抜き差しすることで、本機の電源は自動的に入／切されます。
- 本機は、ディスクカバーの開閉時に、動作電源（AC 電源／ USB バスパワー）を認識し自動的に切り替えます。

USB バスパワー（専用 USB ケーブル）で使用する

本機は、パソコンの USB ポートからの電源供給（USB バスパワー）により、AC アダプターなしでも使用することができます。

お願い
- 本機をパソコンの USB バスパワーで使用する場合、USB バスパワー診断ツールで USB ポートの電源供給能力を確認してください。（☞ 45 ページ）

接続は確実に行ってください。



① パソコンを起動する

② 専用 USB ケーブルのプラグ（大きい方）をパソコンの USB コネクターに差し込む

③ 専用 USB ケーブルのプラグ（小さい方）を、本機の USB コネクターに差し込む

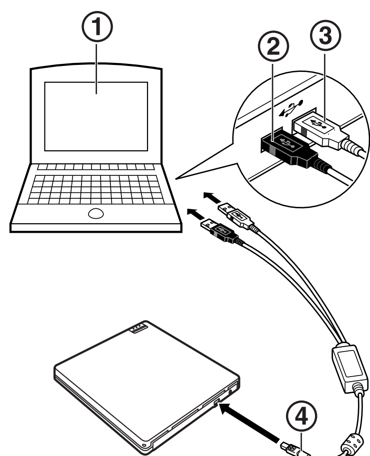
本機の電源が自動的に入り、インジケーターが緑色に点灯します。

お願い
- 専用 USB ケーブル以外は使用しないでください。（本機やパソコン本体を損傷する恐れがあります。）
- 本機は、パソコンの USB コネクターに直接接続してください。USB ハブ経由での接続は動作保証いたしかねます。
- 本機の電源は、パソコンの電源およびスリープに連動して自動的に入／切されます。パソコンによっては連動しない場合があり、自動的に切れない状態では常時パソコンの電力を消費しますので、専用 USB ケーブルを取り外してください。

お知らせ
- PCI ボード・PCMCIA カードをご使用の場合は、AC アダプターでご使用ください。
- USB バスパワーで長時間記録をする場合、パソコンは電源が切れないように AC 電源でのご使用をお勧めします。
- ご使用のパソコンに複数の USB ポートがある場合、ポートによっては USB ポートの電源供給能力に違いがあることがあります。
- USB バスパワーで本機を使用する場合は、本機単独でのご使用をお勧めします。

USB バスパワー(コンバインケーブル・別売品)で使用する

コンバインケーブルで使用するには、パソコンの USB ポートが 2 つ必要です。
接続は確実に行ってください。



① パソコンを起動する

② コンバインケーブルのプラグ（黒・電源側）を、パソコンの USB コネクターに差し込む

③ コンバインケーブルのプラグ（灰色・信号側）を、パソコンの USB コネクターに差し込む

④ コンバインケーブルのプラグ（小さい方）を、本機の USB コネクターに差し込む

本機の電源が自動的に入り、
インジケーターが緑色に点灯します。

お願い

- 別売のコンバインケーブル以外は使用しないでください。
（本機やパソコン本体を損傷する恐れがあります。）
- 本機は、パソコンの USB コネクターに直接接続してください。
USB ハブ経由での接続は動作保証いたしかねます。
- 本機の電源は、パソコンの電源およびスリープに連動して自動的に入／切されます。パソコンによっては連動しない場合があり、自動的に切れない状態では常時パソコンの電力を消費しますので、コンバインケーブルを取り外してください。

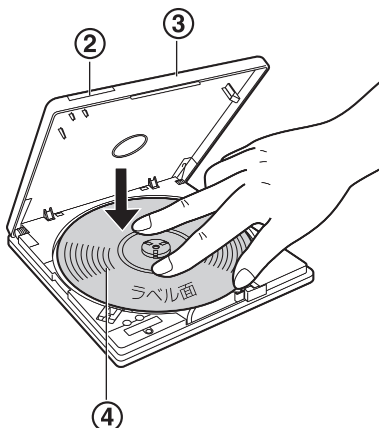
お知らせ

- PCI ボード・PCMCIA カードをご使用の場合は、AC アダプターでご使用ください。
- USB バスパワーで長時間記録をする場合、パソコンは電源が切れないように AC 電源でのご使用をお勧めします。
- ご使用のパソコンに複数の USB ポートがある場合、ポートによっては USB ポートの電源供給能力に違いがあることがあります。
- USB バスパワーで本機を使用する場合は、本機単独でのご使用をお勧めします。

ディスクを入れる／取り出す

本機は、電動オープン機構になっているため、電源が入っていないときはオープンボタンを押してもディスクカバーは開きません。

ディスクを入れる



① パソコンに本機を接続する(☞ 19ページ)

本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入／切されます。

② オープンボタンを押す

ディスクカバーが少し開きます。
（使用中のアプリケーションから
ディスクの[取り出し]を選択しても、
ディスクカバーを開くことができます。）

③ ディスクカバーを持ち上げる（開く）

④ ディスクを入れる

ディスクの中心付近をディスクが固定されるまで指で押さえます。

⑤ ディスクカバーを閉じる

お願い

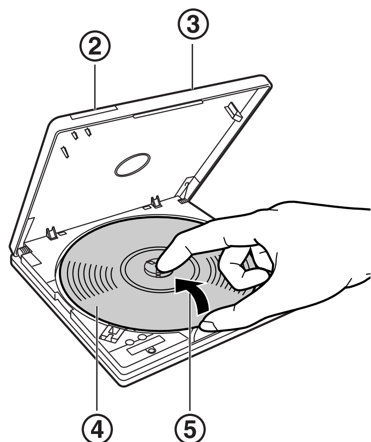
- ディスクは、確実にセットしてください。（確実にセットしないと、ディスクが外れ、傷つくことがあります。）
- 電源が入っていない場合は、ディスクカバーロックを強制解除してください。（☞ 24 ページ）

お知らせ

- オープンボタンを押したり、記録が終了した場合などに、ディスクカバーのロックが解除されます。そのまま続けてご使用いただく場合は、ディスクカバーを完全に開けた後でディスクカバーを閉じてください。
- 本機でご使用いただける DVD-RAM ディスクは、カートリッジなしのタイプです。TYPE2 または TYPE4 の DVD-RAM ディスクは、カートリッジからディスクを取り出してご使用ください。
- 本機は、ディスクカバーの開閉時に、動作電源（AC 電源／ USB バスパワー）を認識し自動的に切り替えます。

本機は、電動オープン機構になっているため、電源が入っていないときはオープンボタンを押してもディスクカバーは開きません。

ディスクを取り出す



① パソコンに本機を接続する(☞ 19ページ)

本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入／切されます。

② オープンボタンを押す

ディスクカバーが少し開きます。
（本機を使用中のアプリケーションからディスクの[取り出し]を選択しても、ディスクカバーを開くことができます。）

③ ディスクカバーを持ち上げる（開く）

④ ディスクの回転が完全に止まるのを確認する

⑤ ディスクを取り出す

中央部分を押さえながら、端の方からつまみあげるようにして、取り出します。

お願い

- パソコンと接続して使用している場合は、本機を使用しているアプリケーションを必ず終了させた後で、本機のインジケーターがオレンジ色点灯していないことをご確認ください。（オレンジ色点灯中は、データ通信中のためディスクカバーを開けないでください。）

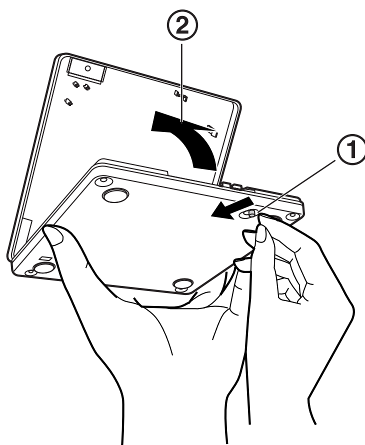
お知らせ

- データ記録中はディスクカバーがロックされますので、オープンボタンを押してもディスクカバーは開きません。

ディスクが取り出せないときは

■ ディスクカバーロックの強制解除

ディスクにデータ記録中の異常、停電などでオープンボタンを押しても
ディスクカバーが開かないときや本機の電源が入っていないときは、
ディスクカバーロックを強制的に解除し、ディスクカバーを開けることができます。



① 本機裏側の強制オープンレバーをスライドさせる

② ディスクカバーを持ち上げる（開く）

お願い

- ディスクの回転が止まらないときは、下記の操作を行い完全に回転を止めてください。
  - AC 電源で使用中は、AC アダプターの電源コードをコンセントから抜く
  - USB バスパワーで使用中は、専用 USB ケーブルおよびコンバインケーブルを本機の USB コネクターから抜く

回転中にディスクカバーを開けるとディスクが外れることがあります。

本機付属のソフトウェア

本製品には、以下のソフトウェアが付属されています。
付属の CD-ROM からインストールしてご使用ください。

UDF リーダー

UDF 2.0 形式でフォーマットされた DVD-RAM ディスクの再生を行うためのドライバーソフトです。（DVD ビデオレコーダーで録画された DVD-RAM ディスクは UDF 2.0 形式が使用されています。）

Windows 2000 ではインストールが必要です。
付属の CD-ROM からインストールしてください。

アプリケーション

アプリケーションは必要に応じてインストールしてください。(☞ 38 ページ)

1. **ビデオ再生ソフト** ……………………… **PowerDVD**（CPRM 対応版）

   DVD-Video や Video CD、音楽 CD などの再生に対応したマルチメディアプレーヤーで、DVD ビデオレコーダーで録画された CPRM の著作権保護映像にも対応しています。

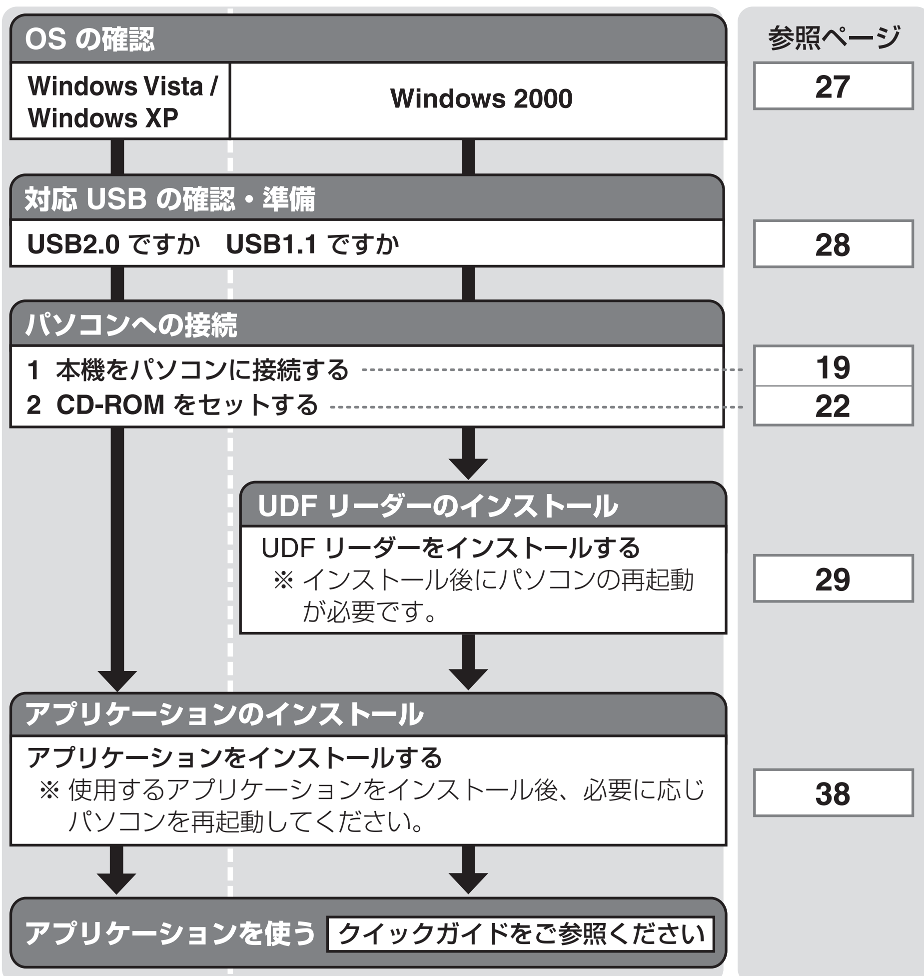
2. **CD-R/CD-RW 記録（書き込み）ソフト** ……… **B's Recorder GOLD**

   CD-R/RW、DVD-RAM/R/RW、+R/RW の各種ディスクに対応したライティングソフトウェアで、データの記録から映像や音楽ディスクの作成まで対応した、多彩な記録（書き込み）ソフトです。
   〔本機では DVD 系メディアへの記録（書き込み）には対応していません〕

本機をご使用いただくための手順とながれ

お願い

- Windows XP / Windows 2000 にインストールする場合は、必ず管理者権限(Administrator)のあるユーザーでログオンして、インストールしてください。



※ パソコン再起動後は、オープンボタンを押しディスクカバーを完全に開けた後でディスクカバーを閉じてください。CD-ROM が起動しセットアップメニューを表示します。

操作方法の表現は、特に OS 表記がない場合、Windows XP の表現に合わせています。OS が異なる場合は、ご使用の OS 表現に読み替えてください。

Windows のバージョンを確認する

ご使用パソコンの Windows のバージョンを確認します。

タスクバーから[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]または[コンピュータ]を右クリックして[プロパティ]をクリックすると、Windows のバージョンが表示されます。

以下の表示があることを確認してください。

OS	表示内容
Windows Vista の場合	Windows Vista Home Basic Windows Vista Home Premium Windows Vista Business Windows Vista Ultimate
Windows XP の場合	Windows XP Professional Version 2002 Service Pack 2 Windows XP Home Edition Version 2002 Service Pack 2
Windows 2000 の場合	Windows 2000 5.00.2195 Service Pack 4

お願い

Service Pack 適用の OS でご使用の場合

上記 Service Pack の表記より古い(数値が小さい)場合は、Microsoft の Windows Update で新しい Service Pack を適用してください。

お知らせ

- 本機は、サーバー用 OS や Windows 95 や Windows 98、Windows 98 SE、Windows NT®、Windows Me、Windows XP Professional x64 Edition、Windows Vista Enterprise、Windows Vista の各 64 ビット版には対応していません。

準備

ご使用パソコンの対応 USB を確認する

本機はパソコンの USB2.0 ポートでのご使用を推奨します。
パソコンが USB2.0 に対応していない場合、本機は USB1.1 接続のドライブとして動作します。
USB2.0 で使用するには、市販の USB2.0 インターフェースカードが必要です。
USB のタイプは、ご使用のパソコンの取扱説明書などでお確かめください。

お知らせ

USB1.1 インターフェース環境で接続された場合

- CD-R/RW への記録・再生は、最大 8 倍速相当となります。
- DVD-Video 再生のときも、こま落ちやブロックノイズが発生することがあります。

■ UDF(2.0)リーダーについて

UDF2.0 形式でフォーマットされた DVD-RAM ディスクを再生するためには、対応した UDF リーダーが必要です。
本機付属の CD-ROM からインストールしてください。

お知らせ
- DVD-RAM はカートリッジから取り出し可能なメディアまたはカートリッジのないメディアで UDF フォーマットされたものに限ります。
- インストールするには、必ず管理者権限(Administrator)のあるユーザーでログオンして、インストールしてください。
- Windows Vista/Windows XP ではインストールは不要です。

UDF リーダーをインストールする(Windows 2000 のみ)

1 パソコンに本機を接続する

「AC 電源で使用する」(☞ 19 ページ)をご参照ください。

2 付属の CD-ROM を本機にセットする

自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。

お知らせ
- 自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、CD-ROM の中の[Asmenu.exe]をダブルクリックしてセットアップメニューを起動してください。

3 [UDF リーダー]をクリックする



4 **セットアップ画面が表示されますので、[インストール]を選択して[OK]をクリックする**



5 **インストール終了の画面が表示されたら[OK]をクリックします**

画面の指示に従ってパソコンを再起動してください。

お知らせ

- UDF リーダーをインストールした後で、UDF リーダーを有効にするには、パソコンの再起動が必要です。

■ UDF リーダーをアンインストールするには

29 ページ以降の手順で進め、手順 4 のセットアップの画面で[アンインストール]を選択し[OK]をクリックしてください。

セットアップを確認する

1 パソコンと本機を接続する

「AC 電源で使用する」(☞ 19 ページ)をご参照ください。

2 本機にディスクを入れないで、[マイコンピュータ]アイコンを ダブルクリックする

本機の接続とドライバーソフトのインストールが正常に行われると、[マイコンピュータ]上にアイコンが追加されます。

下記のドライブアイコンが追加されていれば、本機を使用することができます。

Windows Vista の場合………

Windows XP の場合 …………

Windows 2000 の場合 ……

お知らせ

- 正常に表示されない場合、[表示]メニューの[最新の情報に更新]を選択してください。
- ドライブアイコンが追加されていない場合には、「故障かな !? と思ったら」(☞ 48 ページ)をご参照ください。

準備

ヘルプファイルを見るには

付属の CD-ROM からインストールし、ご覧いただけます。

お知らせ
- Windows XP / Windows 2000 にインストールするには、必ず管理者権限(Administrator)のあるユーザーでログオンして、インストールしてください。

1 付属の CD-ROM を本機にセットする

自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。

2 [各社 マニュアル]をクリックし、サブメニューの[CB45 ヘルプファイル]をクリックする

ヘルプファイルをインストールし、表示されます。



各社 マニュアル

2 度目以降は、以下の手順でもご覧いただけます

1 画面の[スタート]をクリックし[すべてのプログラム]をクリックして[Panasonic ポータブルドライブ]をポイントし、[CB 45 ヘルプ]をクリックする



パソコンから取り外す

Windows の取り外し操作

専用 USB ケーブルおよびコンバインケーブルを取り外す前に、記録(書き込み)ソフトでの記録やデータの再生、音楽再生などの動作を終了し、本機からディスク(メディア)を取り出してください。
本機の取り外しは、パソコン(Windows)側で取り外しの操作をした後に、接続とは逆の順序で行ってください。

お願い

- インジケーターがオレンジ色点灯中は、
  - ・専用 USB ケーブルおよびコンバインケーブルを抜かないでください。
  - ・AC アダプターを抜き差ししないでください。

  (データ破壊やパソコンの操作が不能になることがあります。操作が不能になった場合には、パソコンの再起動やリセットを行ってください。)
- USB ケーブルの取り外しは、USB プラグ部分を持って取り外してください(ケーブルを引っ張ると本機やパソコン本体の故障の原因となることがあります)。

1 画面右下(タスクトレイ)の[ハードウェアの取り外し]アイコン / をダブルクリックする

[ハードウェアの取り外し]画面が表示されます。
(OS によっては、表現が一部異なる場合がありますので、
ご使用の OS の表現に読み替えてください。)

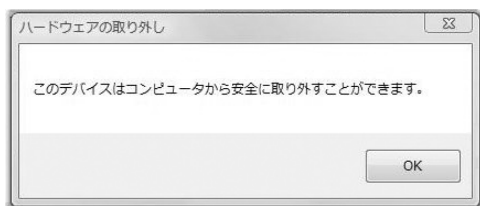
2 [USB 大容量記憶装置デバイス]を選択し、[停止]ボタンをクリックする

[ハードウェアデバイスの停止]画面が表示されます。

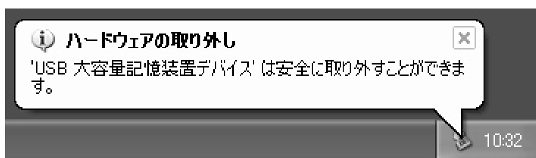
3 [GENERIC CDRCB05 USB Device]が接続されていることを確認し、[OK]をクリックする

以降は画面の指示に従って操作してください。
専用 USB ケーブルおよびコンバインケーブルを取り外した後に、[ハードウェアの取り外し]画面を閉じてください。

■ Windows Vista の場合

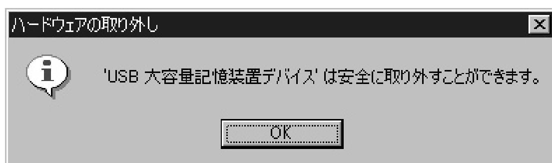


■ Windows XP の場合



（しばらくすると自動的に消えます）

■ Windows 2000 の場合

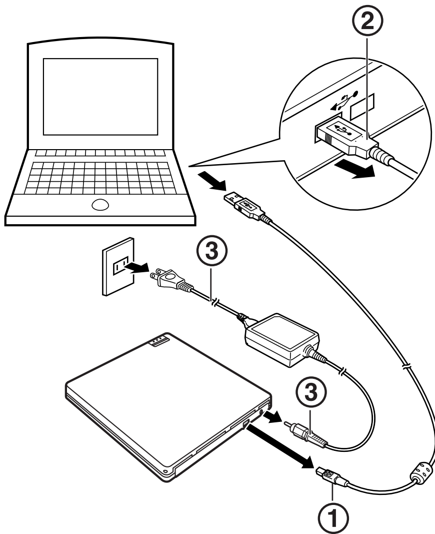


お知らせ

●取り外し操作後はインジケーターが消灯します。
再び使用するには USB ケーブルを抜き差ししてください。

取り外し

AC 電源の場合

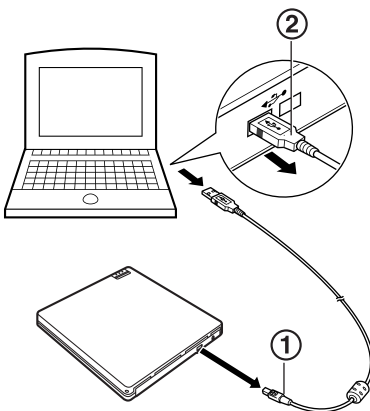


①本機の USB コネクターから専用 USB ケーブルのプラグ（小さい方）を抜く

②パソコンの USB コネクターから専用 USB ケーブルのプラグ（大きい方）を抜く

③AC アダプターの電源コードを抜き、本機から電源プラグを抜く

USB バスパワーの場合



①本機の USB コネクターから専用 USB ケーブルのプラグ（小さい方）を抜く

②パソコンの USB コネクターから専用 USB ケーブルのプラグ（大きい方）を抜く

〔コンバインケーブルの場合は、灰色（信号側）と黒（電源側）の両方を抜く〕

各種ディスクを使う

■ CD-R/RW ディスクを使う

付属の B's Recorder GOLD(☞ 42 ページ)を使用して、データや音楽ディスク、Video CD などの作成ができます。

■ ビデオを再生する

付属の PowerDVD(☞ 39 ページ)を使用して、DVD-Video や Video CD などが再生できます。

■ 音楽 CD を再生する

Windows Media Player や PowerDVD(☞ 39 ページ)などで音楽 CD を再生できます。

■ DVD-ROM / CD-ROM ディスクを使う

DVD/CD-ROM の使用方法については、それぞれのディスク(アプリケーションソフト)に付属の説明書や Readme ファイルなどをご参照ください。

■ DVD-RAM ディスクを使う

本機でご使用いただける DVD-RAM ディスクは、カートリッジなしのタイプです。TYPE2 または TYPE4 の DVD-RAM ディスクは、カートリッジからディスクを取り出してご使用ください。

お知らせ

- DVD-RAM ディスクの場合、ディスクを認識するまでに時間がかかることがあります。そのような場合は、一度ディスクを取り出してセットし直してください。
  ディスクの状態(記録品質、汚れ、傷など)によっては、正常に再生ができない場合があります。

DVD ビデオレコーダーで録画したディスクに関するお知らせ

【DVD-RAM について】

- DVD ビデオレコーダーで録画された DVD-RAM ディスクの再生には UDF2.0 形式に対応した UDF リーダーが必要です。
  Windows 2000 では付属の UDF リーダーをインストールしてください。
  (Windows Vista / Windows XP ではインストールは不要です。)
- 「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダーや DVD ビデオカメラおよび同規格準拠の DVD-MovieAlbum などのパソコン用記録ソフトで記録された DVD-RAM ディスクには “DVD_RTAV” フォルダーが作成されます。

  パソコンでこのフォルダーやフォルダー内のファイルにアクセスしないでください。このフォルダー内の一部のファイルは 2 GB を超えているものがあり、容量が 2 GB を超えるファイルは、Windows 98 の仕様上の制限により、コピーができなかったり、容量表示が正しく表示されない場合があります。

  また、このフォルダーやフォルダー内のファイルを削除、変更すると、DVD ビデオレコーダーやパソコン用記録ソフトで再生ができなくなります。

【DVD-R/RW について】

- DVD ビデオレコーダーで録画された DVD-R/RW の再生には、録画に使用した DVD ビデオレコーダーでファイナライズする必要があります。

アプリケーションをインストールする前に

■ アプリケーション

本機には、以下のアプリケーションが付属しています。
必要に応じてインストールしてください。

1. ビデオ再生ソフト …………………………… PowerDVD（CPRM 対応版）

DVD-Video や Video CD、音楽 CD などの再生に対応したマルチメディアプレーヤーで、DVD ビデオレコーダーで録画された CPRM の著作権保護映像にも対応しています（CPRM 映像の再生には、最初にインターネットでの認証が必要です）。

2. CD-R/CD-RW 記録（書き込み）ソフト … B's Recorder GOLD

CD-R/RW、DVD-RAM/R/RW、+R/RW の各種ディスクに対応したライティングソフトウェアで、データの記録から映像や音楽ディスクの作成まで対応した、多彩な記録（書き込み）ソフトです。
〔本機では DVD 系メディアへの記録（書き込み）には対応していません〕

■ アプリケーションの削除について

他社または旧バージョンの記録（書き込み）ソフトや DVD ビデオ再生ソフトがインストールされている場合は、あらかじめ削除してください。
インストールされていない場合は、付属ソフトのインストールにお進みください。

1 削除プログラムを起動します

Windows Vista …… ［コンピュータ］を開き、［プログラムのアンインストールと変更］をクリックします。

Windows XP ……… ［スタート］→［コントロールパネル］→［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

Windows 2000 … ［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

2 削除ファイルを選択します

Windows Vista …… 表示画面のリストから削除ファイルを選択し、［アンインストール］をクリックします。

Windows XP /
Windows 2000 … 表示画面のリストから削除ファイルを選択し、［変更と削除］ボタンをクリックします。

3 以降は画面の指示に従って操作します

プログラム終了後は、必要に応じてパソコンを再起動してください。

ビデオ再生ソフトのインストール

■ 付属のビデオ再生ソフトについて

本機にはビデオ再生ソフトとして、CPRM で著作権保護された映像の再生にも対応した、CyberLink 社製 PowerDVD が付属していますので、付属の CD-ROM からインストールしてください。インストールおよび取り扱いについては、付属のクイックガイドをよくお読みください。

お願い

- ご使用のパソコンに、旧バージョンのビデオ再生ソフトや他社の同じ機能のソフトがインストールされている場合は、あらかじめ削除してください。
- 使用中のアプリケーションおよびウイルス対策などの常駐監視型プログラムがあれば終了してください。

お知らせ

- Windows XP / Windows 2000 にインストールするには、必ず管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンして、インストールしてください。

インストールするには

1 付属の CD-ROM を本機にセットする

自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。



PowerDVD のインストール

お知らせ

- 自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、CD-ROM の中の［Asmenu.exe ］をダブルクリックしてセットアップメニューを起動してください。

2 ［PowerDVD］をクリックする

PowerDVD のインストーラーが起動しますので、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

3 インストールが終了したら、［終了 (X)］をクリックする

使う

使用するには

通常は、DVD ビデオをセットするだけで自動的に再生が始まります。（自動再生のオプションが オン に設定の場合）
自動的に再生しない場合は、タスクバーから[スタート]→[すべてのプログラム]→[CyberLink PowerDVD]→[CyberLink PowerDVD]を選択してください。PowerDVD の操作パネルは、家庭用ビデオデッキの感覚で操作できます。

お知らせ

- ビデオ再生ソフトの使用方法については、付属の PowerDVD クイックガイドまたは、CD-ROM に収録のマニュアルをご参照ください。
  マニュアルを読むには、セットアップメニューから[各社マニュアル]をクリックし、[PowerDVD ヘルプ]をクリックしてください。
- DVD ビデオの再生画質は、ディスクやパソコンの能力、使用条件により変化します。
- 最初の CPRM 映像再生時には、インターネットへの接続と認証が必要です。次回の再生からは、インターネットへの接続は不要です。

機能表示の見かた

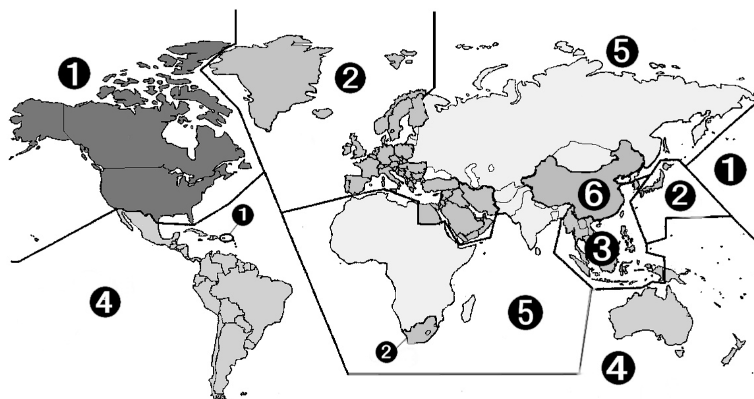
市販の DVD ビデオには下記のような表示があります。

機能表示	表示の意味（表示例の内容）
3	音声数（3 種類の音声を収録）
1	字幕数（1 種類の字幕を収録）
2	アングル数（2 種類のアングルを収録）
16:9 LB	収録画面サイズ（ワイド画面で収録）
2	再生可能地域コード（日本向け「2」を収録）
複製不能	コピープロテクト（著作権保護ありで収録）
片面・1 層ディスク	ディスク形式（片面 1 層構成のディスク）

使う

■ 再生可能地域コード(リージョンコード)について

多くの DVD ビデオ(DVD ディスク)は、リージョンコードにより保護されています。リージョンコードは、下図のように地域ごとに管理されています。



DVD ビデオを見るためには 、下記のリージョンコードが一致している必要があります。

- DVD ディスクのリージョンコード
- 本機のリージョンコード
- 再生ソフト(PowerDVD)のリージョンコード

異なるリージョンコードの、DVD タイトルを再生しようとした場合は、リージョンコードの設定画面が表示されます。設定内容を確認し[OK]をクリックすれば、再生ソフト(PowerDVD)と、DVD タイトルの再生ドライブ(本機)は、その新しいリージョンコードに設定されます。設定変更後に再生が始まります。

本機出荷時のリージョンコードは　2　に設定されています。
変更は合計 5 回まで行うことが可能ですが、出荷時に 1 回目を使用しますので、変更可能な回数は 4 回までとなります。

お知らせ

- **4 回目以降は最後に設定したリージョンコードに固定され、変更はできなくなりますので、十分にお気をつけください。**
  不正にリージョンコードを改変した場合のトラブルは、お客様の責任となります。

使う

記録(書き込み)ソフトのインストール

■ 付属の記録(書き込み)ソフトについて

本機には記録(書き込み)ソフトとして、BHA 社製 B's Recorder GOLD が付属していますので、付属の CD-ROM からインストールしてください。インストールおよび取り扱いについては、付属のクイックガイドをよくお読みください。本機では DVD 系のメディアに対する記録・消去はできません。

● ライティングソフト(B's Recorder GOLD)
CD-R/RW、DVD-R/RW などの各種ディスクに対応したライティングソフトウェアで、DVD-RAM ディスクへの記録にも対応した多彩な記録(書き込み)ソフトです。

お願い

- ご使用のパソコンに、旧バージョンまたは他社の同じ機能のソフトがインストールされている場合は、あらかじめ削除してください。
(削除方法については、☞ 38 ページをご参照ください。)
- 記録(書き込み)ソフトのインストールは、UDF リーダーのインストールが終了した後で行ってください。(☞ 29 ページ)

お知らせ

- Windows XP / Windows 2000 にインストールするには、必ず管理者権限(Administrator)のあるユーザーでログオンして、インストールしてください。

インストールするには

1 **付属の CD-ROM を本機にセットする**

自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。



お知らせ

- 自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き CD-ROM の アイコンをダブルクリックし、CD-ROM の中の[Asmenu.exe] をダブルクリックしてセットアップメニューを起動してください。

2 **[B's Recorder GOLD]をクリックする**

B's Recorder GOLD のインストーラーが起動しますので、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

3 **インストールが終了したら、[終了(X)]をクリックし、パソコンを再起動する**

記録(書き込み)ソフトが使用できるようになります。

使用するには

B's Recorder GOLD を起動するには、デスクトップ上の[B's Recorder GOLD8]アイコンをダブルクリックするか、[スタート]→[すべてのプログラム]→[B.H.A]→[B's Recorder GOLD8 BASIC]→[B's Recorder GOLD8]を選択してください。

お知らせ

- 記録(書き込み)ソフトの使用方法については、付属の B's Recorder GOLD クイックガイドまたは、CD-ROM に収録の PDF などのマニュアルをご参照ください。マニュアルを読むには、セットアップメニューから[各社マニュアル]をクリックし、[GOLD マニュアル]をクリックしてください。
  なお、マニュアルをお読みいただくためには、Adobe Acrobat Reader (Version 4.5 以上)または Adobe Reader が必要です。お使いのパソコンにインストールされていない場合は、付属の CD-ROM に入っていますので、セットアップメニューから[各社マニュアル]をクリックし、[Acrobat Reader]をクリックして、インストールしてください。

■「B's Recorder GOLD」について

インターネットのホームページより、「B's Recorder GOLD」のバージョンアップなどの最新情報を入手できます。(☞ 61 ページ)

USB バスパワー診断ツールを使う

本機は AC アダプターでの使用以外に、パソコンの USB バスパワーでも使用できます。USB バスパワーで本機を使用する場合は、USB バスパワー診断ツールで USB ポートの電源供給能力を確認してください。

お願い

- Windows XP / Windows 2000 で USB バスパワー診断ツールを使用するには、必ず管理者権限(Administrator)のあるユーザーでログオンしてください。
- USB バスパワー診断ツール使用時、パソコン上で他の操作をしないでください。
- 他のストレージ USB 機器(USB マウス、USB キーボードなどは除く)を同時に使用される場合、USB バスパワー診断ツールの結果にかかわらず AC アダプターを接続した状態でご使用ください。

お知らせ

- USB ポートの電源供給能力によっては、USB バスパワーでの動作ができない場合があります。
- ご使用のパソコンに複数の USB ポートがある場合、ポートによっては USB ポートの電源供給能力に違いがあることがあります。
- コンバインケーブルを使用するには USB ポートが 2 つ必要です。
- USB バスパワーで本機を使用する場合は、本機単独でのご使用をお勧めします。
- USB バスパワー診断ツール実行中にディスクカバーが開けられたり、ケーブルが取り外されたりした場合、診断ツールは終了します。
- パソコンによっては USB バスパワー診断ツールを使用した後で、パソコンの再起動が必要な場合があります。

1 AC アダプターを接続した状態で専用 USB ケーブルを使ってパソコンと本機を接続する

〔「AC 電源で使用する」(☞ 19 ページ)をご参照ください。〕

2 付属の CD-ROM を本機にセットする

自動的に起動し、
セットアップメニューが表示
されます。



バスパワー診断ツール

お知らせ

- 自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、CD-ROM の中の[Asmenu.exe]をダブルクリックしてセットアップメニューを起動してください。

3 [バスパワー診断ツール]をクリックする

USB バスパワー診断ツールが起動します。

4 画面の指示に従って操作します

(『本機から AC アダプターを抜いてください。』と表示されたら、
AC アダプターを抜き、[テスト]をクリックしてください。)

5 テストが終了すると診断結果が表示されます

■『接続されたケーブルで使用可能です。』と表示されたら、
そのまま USB バスパワーでご使用いただけます。

[終了]をクリックしてください。

■『接続されたケーブルでは使用できません。』と表示されたら、
AC アダプターでご使用いただくか、別売品のコンバインケーブル
(☞ 4 ページ)をご使用ください。

[終了]をクリックしてケーブルを取り外し、パソコンを再起動
してください。

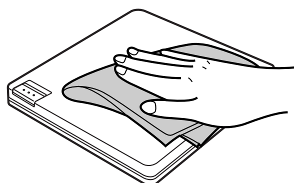
■『USB バスパワーでは使用できません。』と表示されたら、
AC アダプターでご使用ください。

[終了]をクリックしてケーブルを取り外し、パソコンを再起動
してください。

お手入れ

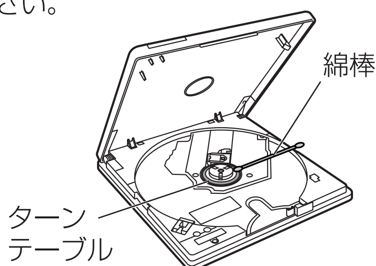
■本体表面が汚れたら

柔らかい布でふいてください。



■ターンテーブルが汚れていたら

ターンテーブル(黒い部分)を綿棒(市販品)で円周状に軽くふいてください。



レンズにはふれないでください。

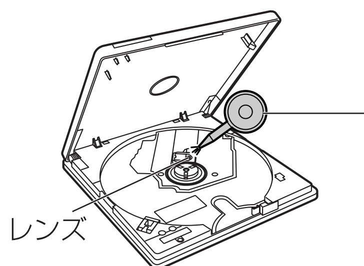
■ディスクが汚れていたら

柔らかい布で、内側から外側へ放射状に軽くふいてください。



■レンズが汚れていたら

レンズをカメラのレンズ用ブロワー(市販品)でお手入れしてください。



ディスクタイプのレンズクリーナーのご使用は、故障の原因となる場合があります。

お願い

- レコードクリーナー、静電防止スプレーや薬剤(ベンジン、シンナー、アルコールなど)は使わないでください。変形、変色の原因になります。
- DVD-RAM ディスクには、ディスククリーナー LF-K200DCJ1 をご使用ください。

故障かな !? と思ったら

まず、次の表に従って確認してください。それでも直らないときは、「保証とアフターサービス」(☞ 62 ページ)をご参照ください。

	こんなときには	ここをお調べください
1	本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	**AC アダプターが正しく接続されていますか？** AC アダプターの保護機能が働いている場合があります。AC アダプターの電源コードをコンセントから抜き、2 ～ 3 分放置後再度コンセントに差してください。
		ケーブルが正しく接続されていますか？ ● 正しく接続されているかご確認ください。☞ 19 ページ
		USB バスパワーでご使用ですか？ USB バスパワーでご使用の場合は、USB バスパワー診断ツールで USB ポートの電源供給能力を確認してください。☞ 45 ページ ● USB ポートによっては電源供給能力が異なる場合があります。ポートを変えてお試しください。 ● 標準モードでパソコンの動作が不安定な場合は、省電力モードでお試しください。☞ 17 ページ
		パソコンへのセットアップを行いましたか？ ● パソコンのセットアップ(UDF リーダーのインストール)を行ってください。☞ 29 ページ ● インターフェースカードをご使用の場合は、各社の最新ドライバーをご使用ください。
		正常なケーブルの取り外しをしましたか？ 本書記載の手順(☞ 33ページ)に従わなかった場合、ドライブアイコンが見えなくなる場合があります。パソコンを再起動してください。 ● Windows 上で取り外し操作を行った後は、USB ケーブルの抜き差しが必要です。抜き差しを行わないとドライブが正常に認識されません。

(次ページに続きます。)

こんなときには	ここをお調べください
1 本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	**ケーブルのピンが曲がったり、折れたりしていませんか？** お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。☞ 63 ページ
	本機の電源が切れていませんか？ パソコンを再起動してください。
	使用 OS が合っていますか？ Windows Vista / Windows XP / Windows 2000 で動作します。 （Windows 2000 は UDF リーダーが必要です。）
	デバイスマネージャでドライバーが正しく組み込まれているか確認してください。 （OS によっては、表現が一部異なる場合がありますので、ご使用 OS の表現に読み替えてください。） **1** **[スタート]→[マイコンピュータ]を右クリック→[プロパティ]を選択する** **2** **[ハードウェア]→[デバイスマネージャ]→[表示]→[デバイス(種類別)]を選択する** インストール後、本機がパソコンに接続されると以下のように表示されます。 ●**Windows XP / Windows 2000 の場合** （OS 標準ドライバー） DVD/CD-ROM ドライブ GENERIC CDRCB05 USB Device USB (Universal Serial Bus) コントローラ USB 大容量記憶装置デバイス 不明な点がある場合は、ヘルプファイルをご参照ください。☞ 32 ページ

	こんなときには	ここをお調べください
2	DVD-RAM ディスクが認識されない	**UDF 形式でフォーマットされたディスクを使っていますか？** DVD ビデオレコーダーで UDF2.0 形式にフォーマットされたディスク、または DVD-RAM ドライブで UDF1.5 または UDF2.0 形式にフォーマットされたディスクをお使いください。
		UDF2.0 形式でフォーマットされたディスクをセットしていませんか？ 本機のセットアップ(UDF リーダーのインストール)を実行し、UDF リーダーをインストールしてください。 ☞ 29 ページ
		ディスクが汚れたり傷ついたりしていませんか？ ディスクが汚れたり傷ついたりすると、再生ができない場合があります。 ● お手入れしてください。☞ 14、47 ページ
3	DVD-R、+R、+R DL、DVD-RW、+RW ディスクが再生できない	**ご使用の DVD ディスク(メディア)の形式や記録(書き込み)方式は正しいですか？** 本機で使用できるディスク(メディア)記録方式は、下記ページをご参照ください。 ☞ 13、36、66 ページ
4	ディスクが取り出せない (ディスクカバーが開かない)	**本機が動作中になっていませんか？** ディスクにデータの記録中はオープンボタンを押してもディスクカバーは開きません。記録が終了するのをお待ちください。

	こんなときには	ここをお調べください
5	本機、AC アダプターなどが温かい	**故障ではありません。** 異常に高温になる場合は、AC アダプターの電源コードを外し、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。 ☞ 63 ページ、裏表紙
6	正常な記録ができない	**ご使用のメディアや記録(書き込み)方式は正しいですか？** ●Windows XP をお使いの場合は、Windows XP の記録(書き込み)機能は使用しない設定にしてください。 ●「こんな疑問や質問があったら」(☞ 53 ページ)および記録(書き込み)ソフトの説明書をご参照ください。
7	ディスクを入れたのに音とびしたり、データの記録・再生ができない	**ラベル面を上にして、ディスクを入れていますか？** ディスクの向きをご確認ください。☞ 22 ページ
		ディスクまたは本機のレンズが汚れていませんか？ お手入れしてください。☞ 47 ページ
		ディスクに傷がありませんか？ 本機に異常がないことを確かめるために、別のディスクに取り替えてみてください。
		ゴミが本機のターンテーブルの上に付着していませんか？ お手入れしてください。☞ 47 ページ

(次ページに続きます。)

こんなときには	ここをお調べください
7 ディスクを入れたのに音とびしたり、データの記録・再生ができない	**本機やディスクが結露していませんか？** ディスクを取り出して約 1 時間放置してください。
	本機対応のディスクを使用していますか？ お使いのディスク(メディア)をご確認ください。 ☞ 13、66、67 ページ
8 音が聞こえない	**パソコンの音楽 CD 再生ソフトを使って本機で音楽 CD を再生する場合は、デジタル再生を「有効」に設定する必要があります。 デジタル再生は「有効」に設定されていますか？** お使いのパソコンの取扱説明書をご参照のうえ、デジタル再生を「有効」に設定してください。
	パソコン側の音量ボリュームを下げすぎていませんか？ また、音量ボリュームの設定が「ミュート」になっていませんか？ パソコン側の音量ボリュームを調整してください。

こんな疑問や質問があったら

本機についての疑問は、「故障かな !? と思ったら」を先にお読みください。
(☞ 48 ページ)

■ 記録(書き込み)について

Q 記録途中で失敗してしまうのですが、どうしたらいいですか？

A メディアへ記録するためのデータがパソコンから送られてくるときに、そのデータが途中で途切れたりすると記録(書き込み)が失敗してしまう場合があります。
下記内容をお確かめください。

- 記録速度を変えてみる。(低速にする)
  パソコンの使用環境によっても使用可能な記録速度が変わる場合があります。
- ハードディスクのメンテナンスを行う。
  (スキャンディスクの後にデフラグを行ってください。)
- サスペンド／レジューム機能が働かないようにする。
- 常駐ソフトやその他のプログラムを終了する。
- スクリーンセーバーを止める。
- Active Desktop を止める。
- ネットワーク接続をしない。

記録(書き込み)ソフトによっては、SmoothLink機能を個別に設定できるものがあります(B's Recorder GOLD など)。
SmoothLink 機能が有効に設定されているかお確かめください。

Q 記録に失敗するのですが？

A 本機の推奨メディアをご使用ください。
合わせてご使用のメディアと記録速度をお確かめください。
- ディスク(メディア)は本機の推奨品をご使用ください。(☞ 67 ページ)
- CD-RW メディアで 4 〜 10 倍速の記録には High Speed 対応のメディアを、8 倍速を超える記録には Ultra Speed 対応のメディアをご使用ください。

Q 記録に時間がかかるのですが？

A BIOS で USB 1.1 / USB 2.0 の設定を切り替えて使用するパソコンがあります。
パソコンの取扱説明書をご参照のうえ、USB 2.0 でご使用ください。

A USB バスパワーの省電力モードでご使用の場合、記録は最大 4 倍速になります。

A ご使用のメディアによっては、指定の記録速度で記録できない場合があります。

Q 記録前と後ではデータのサイズが違うのですが？

A ディスク(メディア)とハードディスクなどのセクタサイズが違うことが原因です。そのため、ディスク(メディア)に記録したときは、ハードディスクなどに格納されたデータサイズより若干大きくなります。
また、記録(書き込み)モードによっては、記録するデータのほかに情報エリア分の領域も使用します。

Q オリジナルのベスト版音楽 CD を作成したいのですが？

A それぞれの音楽 CD から WAV ファイルとしてハードディスクに取り込み、それを付属の記録(書き込み)ソフトを使って記録します。
詳しくは、付属の記録(書き込み)ソフトのマニュアルをご参照ください。

Q 複数のドライブ、または複数の記録(書き込み)ソフトを使用して追記できますか？

A 同じドライブ、同じソフトで記録するようにしてください。
追記する前のデータが読めなくなったり、本機およびその他のドライブでデータの再生・記録が正常にできなくなる場合があります。

Q パソコンにいくつもの記録(書き込み)ソフトをインストールしたままで記録できますか？

A 以下の場合、正常に記録できないことがあります。
- 複数の記録(書き込み)ソフトが同時に起動されている。
〔常駐するタイプの記録(書き込み)ソフト含む〕
- バージョンの違う記録(書き込み)ソフトがインストールされている。

Q パソコン内蔵ドライブから、音楽データ(CD-DA 形式)などをオンザフライで記録ができません

A パソコン内蔵の CD-ROM ドライブでは、音楽データ(CD-DA 形式)などを高速再生できないものがあります。

- 本機を使用して、パソコンのハードディスクドライブにデータを取り込んで、記録(書き込み)を行ってください。詳しくは、記録(書き込み)ソフトのマニュアルをご参照ください。
- ハードディスクのメンテナンスを行ってください。
(スキャンディスクの後にデフラグを行ってください。)
- 記録(書き込み)ソフトの SmoothLink 機能が ON に設定されているかご確認ください。
(インストール直後は、ON に設定されています。)

■ 再生（読み込み）について

Q 最高速で再生できないのですが？

A USB2.0 に設定されているかご確認ください。

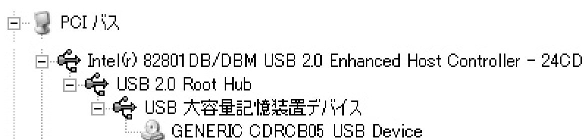
デバイスマネージャでドライバーが正しく組み込まれているか確認してください。
（OS によっては、表現が一部異なる場合がありますので、ご使用の OS の表現に読み替えてください。）

1 [スタート]→[マイコンピュータ]を右クリック→[プロパティ]を選択する

2 [ハードウェア]→[デバイスマネージャ]→[表示]→[デバイス(接続別)]を選択する

インストール後、本機がパソコンに接続されると以下のように表示されます。

USB2.0 に設定されている場合(Windows XP 例)



通常 **Enhanced Host Controller** に接続されます。

USB1.1 に設定されている場合(Windows XP 例)



通常 **Universal Host Controller** または **Open Host Controller** に接続されます。

Q 最高速で再生できないのですが？

A ディスクによっては最高速で再生できないものがあります。

- 規格外ディスクの場合は、最高速では再生できない場合があります。
- USBバスパワーの省電力モードでご使用の場合、再生速度は下がります。(☞ 67 ページ)

Q 本機で記録したディスク(メディア)は、他のドライブでも再生できますか？

A
- **CD-R/CD-RW の場合**
  マルチリードに対応したドライブをご利用ください。
  一部の CD-ROM ドライブでは、再生できない場合があります。

Q 他のドライブで記録されたディスク(メディア)は再生できますか？

A 通常は再生できます。
ただし、いくつものドライブで記録されたものは、再生できない場合があります。
また、一部のドライブによって記録されたメディアは、再生できない場合があります。

Q 音楽データ(CD-DA 形式)をパソコン側に取り込みたいのですが？

A 付属のライティングソフトを使用してデータの取り込みを行ってください。パソコン上で、本機よりドラッグ＆ドロップをしてもハードディスクなどには取り込めません。

A コピープロテクト(コピーコントロール)された CD からのデータ取り込みには対応していません。

■ DVD ビデオ再生について

Q DVD ビデオが再生できない

A DVD ビデオ再生ソフトのマニュアルやヘルプおよび下記の事項をご確認ください。

- 複数のドライブが接続されている場合は、本機が選択されていない場合があります。
- DVD ビデオと本機および、再生ソフトのリージョンコードが合っていないと再生できません。リージョンコードが合っているかご確認ください。

A DVD の記録方式によっては、自動再生できない場合があります。
下記の方法でご使用ください。

- はじめに PowerDVD を起動して本機にディスクをセットしてください。
- PowerDVD の[ドライブ／プレイモードの選択]から選択して、再生してください。

Q DVDビデオの音や画像がスムーズに再生できない

A DVDビデオをスムーズに再生するには、パソコンのシステム能力が要求されます。DVDビデオ再生ソフトのマニュアルやヘルプおよび下記の事項をご確認ください。

- インターフェースがUSB1.1の場合、画像や音声が途切れることがあります。
  USB2.0でお使いください。
- 他のアプリケーションを起動していたら終了してください。多くのアプリケーションを起動すると、CPU能力が不足する場合があります。
- ディスプレイの表示領域や色の設定を変更してください。表示領域や表示色を少なくすると、CPU能力を有効に使用できます。
- CPUのスピード設定をご確認ください。
  パソコンによっては、CPU能力の低い省電力モードに設定されている場合があります。
- 音声がミュートに設定されていないかご確認ください。

■ その他

Q 付属以外の記録（書き込み）ソフトで、本機が認識されません。どうしてですか？

A 記録（書き込み）ソフトが、本機に対応しないとご使用いただけません。

Q 縦置きで使用できますか？

A 縦置きでの動作は保証されておりません。
故障の原因となる場合があります。
水平に設置された状態でご使用ください。

Q USB バスパワーで動作中に AC アダプターを接続してもいいですか？

Q AC 電源で動作中に AC アダプターを外してもいいですか？

A インジケーターがオレンジ色点灯中は
AC アダプターを抜き差ししないでください。
本機は、ディスクカバーの開閉時に、動作電源（AC 電源 / USB バスパワー）を認識し自動的に切り替えます。

製品サポートのご案内

本機の製品情報・ユーザーサポートやユーザー登録について

本機の製品情報やユーザーサポートに関する情報やユーザー登録をインターネットでご案内していますので、下記アドレスでご利用ください。

■ **製品情報およびユーザーサポート**
（ユーザーサポートに関しては、63 ページもご参照ください。）

- http://panasonic.jp/p3/

■ **ユーザー登録**（ユーザー登録をしていただきますよう、お願いいたします）
（付属の CD-ROM の［ユーザー登録］からもご利用いただけます。）

- http://panasonic.jp/support/p3/usr.html

本機付属のアプリケーションに関しては、下記に直接お問い合わせをお願いします。

PowerDVD について

サイバーリンク株式会社（CyberLink Inc.）

ホームページ　　　　：http://jp.cyberlink.com/
オンラインサポート：http://jp.cyberlink.com/support/
カスタマーサポート：TEL　：0570 － 080 － 110
〔PHS・一部 IP 電話は **(03) 3516 － 9555**〕
FAX　：(03) 3516 － 9559

月～金 10：00 ～ 13：00　14：00 ～ 17：00
（土・日・祝祭日・休業日を除く）
※ ご回答には、2 ～ 3 営業日お時間をいただく場合がございます。

B's Recorder GOLD について

株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター

ホームページ　　　　：http://www.bha.co.jp/
オンラインサポート：http://help.bha.co.jp/
ユーザーサポート　：TEL　：(06) 4861 － 8234
FAX　：(06) 6378 － 3336

月～金 10：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00
（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）
※ ご回答には、2 ～ 3 営業日お時間をいただく場合がございます。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などで
お困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「P³ カスタマーサポートセンター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブの補修用性能部品を、製造打ち切り後 7 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

48 ページの「故障かな !? と思ったら」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず接続ケーブルを抜いて、コンセントから電源コードを抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ
品　番	KXL-CB45AN
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

- ご連絡いただく場合は【サポート依頼書】もあわせてご参照ください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。なお、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。お問い合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

商品についてのお問い合わせは

P³カスタマーサポートセンター



電話　**03-3436-1888**
FAX　**03-3436-1889**
10:00～12:00、12:45～17:00
（※土・日・祝日は除く）

最新の情報をインターネットでご覧ください。
http://panasonic.jp/p3

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

拠点	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎ (0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東北地区

拠点	住所	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎ (017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎ (018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎ (019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎ (023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎ (024)991-9308

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

● 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

首 都 圏 地 区

栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎ (028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎ (027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎ (029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎ (055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-0171

中 部 地 区

石川	金沢市横川3丁目20	☎ (076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎ (076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎ (0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎ (0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎ (054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎ (058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎ (059)255-1380

近 畿 地 区

滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎ (077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎ (075)646-2123
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎ (078)796-3140

中 国 地 区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎ (086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎ (083)973-2720

四 国 地 区

香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎ (088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎ (088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎ (089)905-7544

九 州 地 区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎ (0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎ (0997)53-5101

沖 縄 地 区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0107

P³ カスタマーサポートセンター行　（FAX　03 － 3436 － 1889）

【サポート依頼書】

整理番号：

お問い合わせ日	年　月　日	品　番	KXL-CB45AN
お買い上げ日	年　月　日	製造番号（11 ケタ）	
フリガナ お名前		ユーザー登録：済 ／ 未	
ご住所（ご連絡先） □ご自宅 □勤務先	☎　（　） FAX　（　） E-mail　@		
購入店名			

ご使用中のパソコンの機種（メーカー）名	
メーカー名	機種名

ご使用中の OS の名称とバージョン（いずれかに○をつけてください）				
Windows Vista（初期導入 / アップグレード）	・Home Basic ・Home Premium ・Business ・Ultimate	Windows XP（初期導入 / アップグレード）	・Home Edition ・Professional	Windows 2000（初期導入 / アップグレード）

ご使用中のおもな周辺機器	メーカー名	形式名

どのような状況になりましたか？（エラーメッセージ、「故障かな !? と思ったら」でチェックした項目番号など、できるだけ詳しくお書きください。）

※ 本用紙はプリントアウトしてご使用ください。

仕　様

環　境	使用：温度 5 ℃～ 35 ℃　湿度 20 %～85 %（結露なきこと） 保存：温度 − 20 ℃～ 55 ℃　湿度 15 %～85 %（結露なきこと）
ドライブ本体	外形寸法：135（幅）× 135.6（奥行き）× 14.8（高さ）mm 質量：約 280 g
電　源	AC アダプター　：KX-WZ712（付属） AC 100 − 240 V、50/60 Hz USB バスパワー　：専用 USB ケーブル（付属）、 コンバインケーブル（別売）
消 費 電 力	AC アダプター　：約 10 W（AC 100 V 動作時） （AC アダプター単体：約 1 W） USB バスパワー　：約 5 W（標準モード動作時） 約 3.5 W（省電力モード動作時）
インターフェース	USB2.0 および USB1.1（USB2.0 での動作を推奨します）
専用 USB ケーブル	ケーブルの長さ　：約 0.5 m（コネクターを含む） 質量　：約 30 g
バッファー容量	2 MB
記録・再生 対応ディスク *1	CD-R、CD-RW、High Speed CD-RW、 Ultra Speed CD-RW（いずれも、650 MB / 700 MB）
記 録 方 式	Track at once、Disc at once、Muitisession
再生対応ディスク *1	CD-ROM（Mode 1、Mode 2 Form 1）、 CD-ROM XA（Mode 2 Form 2）、 CD-DA（音楽 CD）、CD TEXT、CD-EXTRA、 Photo CD（マルチセッション対応）*2、Video CD、 DVD-ROM、DVD-Video、 DVD-RAM　4.7 GB / 9.4 GB / 2.6 GB / 1.4 GB / 2.8 GB*3、 DVD-R（for General、Ver 2.0）1.4 GB / 4.7 GB、 DVD-RW（Ver 1.1/1.2）4.7 GB、 +R（Ver 1.0/1.1/1.2）4.7 GB、 +R DL（Ver 1.0）8.5 GB、 +RW（Ver 1.1/1.2）4.7 GB
リージョンコード 設定	出荷時設定　：2（日本地域に設定） 設定変更回数　：4 回（4 回目以降は変更不可）
シークタイム	DVD-ROM　180 ms / CD-ROM　130 ms（AC/ 自社測定ソフトによる）

*1 ディスク容量はアンフォーマット時の容量です。
両面ディスクは、同時に両面の再生はできません。

*2 Photo CD 使用時には市販の再生ソフトが必要です。

*3 カートリッジ形式のディスクは、TYPE2、TYPE4 のディスク取り出しができるものに限ります。

			AC アダプター	USB バスパワー	
				標準モード	省電力モード
連続データ転送速度 *4 (USB 2.0 の場合) 1 倍速の転送レート DVD メディア: 1350 KB/s CD メディア: 150 KB/s	記録	CD-R	最大 24 / 最大 16 / 8 / 4 倍速		4 倍速
		CD-RW CD-RW (High Speed)	4 倍速 10 / 8 / 4 倍速		4 倍速 4 倍速
		CD-RW (Ultra Speed)	最大 24 / 最大 16 / 10 倍速		–
	再生	CD-ROM CD-DA	最大 24 倍速 最大 20 倍速		6 倍速 6 倍速
		CD-R CD-RW	最大 24 倍速 最大 24 倍速		6 倍速 6 倍速
		DVD-ROM (Single) DVD-ROM (Dual) DVD-Video	最大 8 倍速 最大 6 倍速 最大 4 倍速		最大 4 倍速 最大 4 倍速 最大 4 倍速
		DVD-RAM (2.6 GB) DVD-RAM (4.7 GB)	1 倍速 2 倍速		1 倍速 2 倍速
		DVD-R DVD-RW	最大 4 倍速 最大 4 倍速		最大 4 倍速 最大 4 倍速
		+R +R DL +RW	最大 4 倍速 最大 4 倍速 最大 4 倍速		最大 4 倍速 最大 4 倍速 最大 4 倍速

*4 データ転送速度はパソコンの性能(システム構成)に依存し低下する場合があります。

※ 製品の定格およびデザインは、改善などのため、予告なく変更する場合があります。
※ パソコンの必要条件は、ご使用のアプリケーションにより異なります(☞ 18 ページ)。ソフトメーカーのサポート情報などで、使用可能なことを事前にお確かめください。
※ 別売品については、「付属品のご確認」(☞ 4 ページ)をご参照ください。

■推 奨 品

下記の推奨品をお買い求めの際には、販売店に品名を指定してください。

ディスク	メーカー
CD-R	太陽誘電(株)、(株)リコー、三菱化学メディア(株)、 日立マクセル(株)
CD-RW CD-RW (High Speed) CD-RW (Ultra Speed)	三菱化学メディア(株)

エンドユーザーライセンス契約書

本契約書は、お客様と松下電器産業株式会社との間の契約書です。
付属されているソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）の袋を開封する前に、この契約の条件を十分にご確認ください。
袋を開封されますと、お客様はこの契約に同意したことになります。
お客様がこの契約に同意できない場合には、未開封のままの袋と共に購入いただいたポータブル DVD-ROM ＆ CD-R/RW ドライブ 一式をご購入店へ返品ください。
お支払い済の購入代金を返却致します。
ただし、袋を開封されたり、部品を遺失されますと、購入代金は返却致しかねますので、ご了承ください。

１著作権

弊社は、パナソニック コミュニケーションズ株式会社あるいはその許諾者（許諾者と総称します）が著作権を有する本ソフトウェアに関し、お客様へのライセンスに必要な権利の許諾を受けております。
ポータブル DVD-ROM ＆ CD-R/RW ドライブの購入により、お客様にはこの契約中で許諾される以外は何らの権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは弊社に帰属します。

２使用条件

（１）お客様は、１台のコンピューター上でのみ本ソフトウェアを使用することができます。
ネットワークで使用するために、ネットワークサーバーに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されません。

（２）お客様は、本ソフトウェアあるいは付属する印刷物を複製したり、第三者にその許諾をすることはできません。
但し、（ａ）バックアップ用あるいは保管用として必要な本数、本ソフトウェアをコピーすること、及び（ｂ）お客様が本ソフトウェアのオリジナルをバックアップ用あるいは保管用とすることを条件として、１台のコンピューターのハードディスクに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されます。

（３）お客様は、本ソフトウェアを第三者に貸したり、リースすることはできません。
但し、お客様がこの契約書と共に本ソフトウェアのすべてのコピー、付属する印刷物並びにポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブを同時に譲渡し、譲渡を受ける方がこの契約の条件に同意した場合に限り、この契約に基づくお客様の権利を譲渡することはできます。

（４）お客様は、本ソフトウェアをリバース・エンジニア、逆コンパイルあるいは逆アセンブルしてはなりません。

（５）お客様は、この使用条件に規定された場合を除き、本ソフトウェアの全部あるいはその一部を使用、複製、修正、変更あるいは譲渡してはなりません。

（６）本契約書は、お客様が適法に使用許諾を受けたことの証明書となりますので大切に保管してください。

３契約期間

お客様は、いつでも、本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破棄することでこの契約を終結することができます。
また、お客様がこの契約書の条件に違反した場合にも、この契約は終結します。この場合、お客様は本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破棄していただくものとします。

４保証

（１）弊社(その許諾者を含む)は、お客様あるいは他の第三者に対して、一切の明示あるいは黙示の保証を行いません。
また本ソフトウェアの機能がお客様の要求に合致していることも、本ソフトウェアに欠陥がないことも一切保証致しません。

（２）弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用することあるいは使用できなかったことから生じる偶発的あるいは間接的な損害、または受けられるべき救済の損失、得べかりし利益の損失、その他使用に起因して生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。

弊社が責任を負う場合は、いかなる場合であってもその金額は、お客様によるポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブのお支払い済みの購入代金を超えないものとします。ただし、弊社の故意または重過失に基づく場合はこの限りではありません。

用語解説

BIOS （バイオス）	正式名は Basic Input Output System で、フロッピーディスクドライブやハードディスクドライブなどのディスクドライブ、キーボードなどパソコンのハードウェアを動かすために必要となる最も基本的なソフトウェアです。通常はパソコン本体に内蔵されています。
CD-EXTRA	音楽 CD のデータの他に、CD-ROM のデータが記録された CD のことです。特に内周側を通常の音楽 CD、それより外周側を CD-ROM として使用しているものの呼称です。 COMPACT disc+ DIGITAL AUDIO や CD EXTRA TM のマークが入っています。
CD-R	正式名は Compact Disc Recordable で、一度だけ記録可能なコンパクトディスクです。一度記録したデータの消去や書き換えはできません。記録（書き込み）モードによっては、空き領域に追記が可能です。
CD-RW	正式名は Compact Disc ReWritable で、記録したデータ全体または最後のセッションが消去でき、再度記録や書き換えが可能です。
CPRM	Content Protection for Recordable Media の略で著作権保護技術のひとつで、録画を制限します。 デジタル放送にも適用され、1 回だけ録画可能です。 CPRM に対応した機器や再生ソフトとメディア（DVD-RAM, DVD-RW）でないと録画や再生ができません。
DVD	正式名は Digital Versatile Disc（デジタル多目的ディスク）で、CD と同じサイズの DVD-ROM は CD-ROM の 7 倍以上のデータ容量を持っています。
DVD MULTI PLAYER	DVD 機器の互換性を保証する規格で、「DVD MULTI PLAYER」のロゴを持つドライブなら、DVD-RAM/DVD-R/DVD-RW の各フォーマットでの再生ができます。
DVD-R	DVD フォーラムによって規格化された、追記可能な 1 回記録型の DVD メディアで「for General（民生用）」と「for Authoring（業務用）」があります。

必要なとき

DVD-RAM	DVD フォーラムによって規格化された、繰り返し記録再生ができる DVD メディア〔4.7 GB（12 cm）、1.4 GB（8 cm）〕で、「for Data（パソコン用）」、「for Video（録画用）」があり、それぞれカートリッジありと無しがあります。
DVD-RW	DVD フォーラムによって規格化された、繰り返し記録再生ができる DVD メディアで「for Data（パソコン用）」と「for Video（録画用）」があります。
DVD-Video（ビデオ）	DVD フォーラムによって規格化された、DVD 仕様のひとつです。映画など、主に家庭用ビデオソフトを DVD に記録したもので、再生地域ごとの著作権保護機能があります。
DVD ビデオレコーディング規格	DVD フォーラムによって規格化された、DVD のディスクにビデオデータを記録する方式のことです。「VR 規格」「VR 形式」とも呼ばれ、単に「VR」「-VR」と表記される場合もあります。（ -VR と +VR は互換性はありません。）
High Speed CD-RW、CD-RW (High Speed)	4 倍速から 10 倍速の記録に対応した、CD-RW のメディアです。記録には、High Speed CD-RW に対応したドライブが必要です。 COMPACT disc ReWritable High Speed のマークが表示されています。
Photo CD	米国の Eastman Kodak Company により研究開発された技術です。1 枚の CD-ROM にたくさんのイメージ画像（写真など）が保存できます。
+R	+RW アライアンスによって策定された、追記可能な 1 回記録型のメディアで、DVD-R と同じ記録容量を持っています。
+R DL (Double Layer)	+RW アライアンスによって策定された、片面で 2 層の記録層を持った追記可能な 1 回記録型のメディアで、+R の約 2 倍（8.5 GB）の記録容量を持っています。

+RW	+RW アライアンスによって策定された、繰り返し記録再生ができるメディアで DVD-RW と同じ記録容量を持っていますが、互換性はありません。データを記録する場合は、フォーマット実行後データを記録します。
SmoothLink	松下電器産業株式会社で開発された「バッファアンダーランエラー（転送速度エラー）」を回避することができる技術です。
UDF フォーマット	Universal Disk Format の略で、パケットライティングや各種 DVD ディスク（DVD-RAM、DVD-Video、DVD-ROM、DVD-R、DVD-RW）に採用されているディスクフォーマットです。
Ultra Speed CD-RW、CD-RW（Ultra Speed）	8 倍速から 24 倍速の記録に対応した、CD-RW のメディアです。記録には、Ultra Speed CD-RW に対応したドライブが必要です。 のマークが表示されています。
USB	Universal Serial Bus の略で、各種の周辺機器とパソコンを接続するための業界標準規格です。
USB2.0	USB2.0 は、USB-IF（USB Implementers Forum）によって制定された、USB1.0/1.1 上位互換の高速な USB インターフェースです。データ転送は最大で、USB1.1 の約 40 倍となります。
USB バスパワー	パソコンの USB ポートから供給される電源を使用して、周辺機器を動作させる方式のことです。
-VR 規格、-VR フォーマット	DVD フォーラムによって規格化された、ビデオレコーディング規格で、ビデオデータを記録し編集できます。単に -VR またはＶＲとも呼ばれ、DVD-Video 形式や、+VR 形式とは互換性がありません。 DVD-RAM や DVD-RW に使用します。
+VR 形式、+VR フォーマット	+RW アライアンスによって策定された、ビデオレコーディング方式で、ビデオデータを記録し編集できます。単に +VR とも呼ばれ、+RW メディアに使用しますが -VR とは互換性がありません。

インストール	一般に、デバイスドライバーなどのソフトウェアをパソコンのシステムに登録する作業をいいます。
オンザフライ方式	データをソースファイルから直接読み込んで、ディスク（メディア）に記録する方式です。大きなイメージファイルを必要とせず、ハードディスクの空き容量が少なくて済みます。
コンバインケーブル	コンバインケーブルとは、パソコンの USB ポート 2 つから電源を周辺機器に供給するケーブルです。
再生可能地域コード（リージョンコード）	DVD ビデオは、再生できる地域が決められており地域ごとに管理されています。 日本の地域コードは「2」です。
ディスク アット ワンス（Disc at once）	CD 全体のデータをまとめて作成し、一度に記録する方法です。追加記録はできません。
トラック アット ワンス（Track at once）	ひとつのトラックを、一度に記録する方法です。 CD-EXTRA の作成などに利用されます。
パケットライティング（Packet writing）	パソコン上でファイルとして扱えるデータをパケットと呼ばれる単位で記録する方法です。
バッファ アンダーラン または バッファ アンダーランエラー	ドライブのバッファーメモリー内のデータが記録中に、瞬間的に空になってしまい、記録が中断されてしまう現象で、記録エラーとなります。
物理フォーマット	ディスク定義情報や欠陥管理情報の記録を行い、セクター（ディスクでデータを管理する単位）レベルでのアクセスを可能にする動作のことです。
ホットプラグ	周辺機器をパソコンの電源が入った状態で抜き差しする操作をいいます。
マルチセッション（Multisession）	CD-ROM のフォーマットのひとつです。1 枚の CD に複数のセッションが記録されているものです。 +R でも採用され、この場合は追記が可能になります。

マルチボーダー (Multiborder)	DVD-R において、CD-R で採用されている「マルチセッション」と同等の機能を、「マルチボーダー」と呼び、DVD-R で追記を可能にする方式です。
論理フォーマット	初期化(イニシャライズ)とも呼びます。DVD-RAM ディスクがパソコンで記録・再生できるよう、システムの各種管理情報をディスクに記録することです。

さくいん

— アルファベット順 —

— 五十音順 —

この製品は日本国内用です。日本国外での使用に対するサービスは致しかねます。

This product is designed for use in Japan. Panasonic does not take any service of this product using in other countries.

此产品僅供日本国内使用。在日本国外使用时将不提供售后服務。

愛情点検	長年ご使用のポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブの点検を！		
こんな症状はありませんか	● AC アダプターのケーブルやプラグが異常に熱い ● 煙が出たり、異常な臭いや音がする ● 水や異物が入った ● その他の異常や故障がある	▶	このような症状の時は、故障や事故の防止のため、接続ケーブルを抜いて、コンセントから電源コードを抜き、販売店に点検をご依頼ください。

リサイクルについて

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄物処理に関連する条例または規則に従ってください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KXL-CB45AN
販売店名	☎（　）　–		
お近くの当社修理相談窓口	☎（　）　–		

松下電器産業株式会社

パナソニック コミュニケーションズ株式会社　デバイスカンパニー

〒865-0193　熊本県玉名郡和水（なごみまち）町高野 1080

Panasonic®

ポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ　KXL-CB45AN　取扱説明書